

歴史のあるこの地に新しい風

すべての人々の生きがいを

すべての人々の夢を

すべての人々の笑顔を

サポートします。

かふか生涯学習館

- 1階
- ・学習室—1・2・3
 - ・活動室—4(スタジオ)
 - ・活動室—5・6・7
 - ・コミュニティーサロン
 - ・情報コーナー
 - ・事務室

(和)
・喫茶 おわしす

2階

- ・研修室

3階

- ・天体観測室
- ・観測テラス

出会い・ふれあい・学びあい かふか生涯学習館

1階



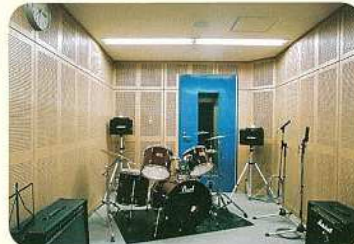
学習室—1

1面鏡張りの部屋で、ダンスや舞踊、コースの練習に利用できます。



学習室—2・3

中央に可動間仕切りがあり、1部屋としても利用可能です。絵画や習字、講習会や研修会にも利用できます。



活動室—4(スタジオ)

防音の部屋で、歌やバンドの練習に利用できます。



活動室—5・6・7

いろいろなサークル活動や会議に利用できます。中央に可動間仕切りがあり、部屋を仕切れば最大6部屋に分割することができます。

2階



研修室

200インチのスクリーンを備え、約200人が利用できます。音響・映像設備や照明設備の操作を簡単に行えるタッチパネル式の操作卓があり、映画会や発表会などのセッティングに時間をとられない設備となっています。また、最大3つの部屋に分割でき、用途に応じた会議や活動が可能です。

3階

天体観測室

天体観測室は、青少年をはじめ多くの皆さんが、壮大で深遠な宇宙に接し、互いに交流し、活力ある地域になることを願って設置されました。

天体望遠鏡は関西圏で最大級となる口径254mmの屈折望遠鏡で、太陽の縁から噴出するプロミネンスや冥王星も見ることができ、子どもや車いす利用者向けのバリアフリー接眼装置も備えています。また、望遠鏡で見る映像を観測室のテレビや館内のスクリーンに映し出し、天体観望会などの学習にも対応できます。



出会い ふれあい

(和) 喫茶 おわしす

落ち着いた雰囲気のカフェ「おわしす」は、町福祉作業所が活動の一環として、障害を持つ方々の個性を伸ばし、やりがいを持って働く場となるようコミュニティーサロン内に開設しました。

コーヒーや紅茶、ジュースなどのメニューがあり、憩いのひとときをお過ごしいただけます。



6世紀末、百濟より渡来し、この地方の文化を開いた鹿深臣(かふかおみ)の名が「こうか」の起源であると伝えられています。

